

# 広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の公表

～ 平成27年5月 ～

この「財政状況の公表」は、後期高齢者医療制度の運営にお金がどのように使われているのかといった広域連合の財政状況を、皆さんに知っていただくため、毎年度、5月に下半期分（前年10月1日から3月31日まで）の財政状況と当年度の当初予算を、11月に上半期分（4月1日から9月30日まで）の財政状況と前年度の決算状況を「広島県後期高齢者医療広域連合の財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき公表するものです。

今回は、平成26年度下半期（平成26年10月1日から平成27年3月31日まで）の予算の執行や財産の状況と平成27年度の当初予算について公表します。

また、最後に、主要な予算科目の内容について簡単に説明していますので参考にしてください。



## 財政の動向及び財政方針

国においては、平成29年度までを目途に、社会保障制度改革の工程表と位置づけられる「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」(プログラム法)に盛り込まれた項目を順次実施するとともに、医療保険制度改革の議論を踏まえ、高齢者医療制度の在り方について、保険料の軽減特例や後期高齢者支援金の負担方法など、必要に応じた見直しの検討を行なっています。

このような中、当広域連合では、平成26年度は、レセプト点検をはじめ、後発医薬品差額通知や重複・頻回受診指導を実施するとともに、健康診査や歯科健康診査などの保健事業等を市町と一体となって取り組み、安定的な制度運営に努めました。

平成27年度は、平成26年度からの保険料料率設定の特定期間2年目にあたるため、これを算定する際に用いた被保険者数や医療給付費等を基に予算編成を行いました。医療給付費は引き続き増加傾向であることから、平成27年度特別会計当初予算額は、平成26年度当初予算額に比べ、4.8%の増となりました。また、制度運営に必要な事務費についても、マイナンバー制度に対応するための標準システムのカスタマイズ費用などの特別会計事務費に対する繰出金である民生費が増加したため、平成27年度一般会計当初予算額は、平成26年度当初予算額に比べ、4.2%の増となりました。

当広域連合としては、引き続き歳入歳出両面について改善に取り組むとともに、今後も国の動向を注視しつつ、全国の広域連合など関係団体と更なる連携を図り、広島県及び広域連合を構成する県内市町の協力を得ながら、被保険者が安心して医療が受けられるように、健全な財政運営に努めます。



# 平成26年度下半期財政状況

## ～予算執行の状況と資産等の概要～

以下で説明する財政状況は、平成27年3月31日現在で記載しています。

## 1 平成26年度下半期の補正予算の概要

下半期の補正予算は、次のとおりです。

### (1) 一般会計

#### 第1号補正(11月)

(歳入)

- ・ 繰越金を増額(10万7千円)

(歳出)

- ・ 平成25年度後期高齢者医療制度事業費補助金返還金を増額(10万7千円)

#### 第2号補正(2月)

(歳入)

- ・ 財政調整基金の利子収入を増額(6万4千円)
- ・ 特別会計事務費繰出金の減額等に伴い、財政調整基金繰入金を減額(△1,655万円)
- ・ 一般事務費の財源とするため臨時特例基金繰入金を増額(5万4千円)

(歳出)

- ・ 派遣職員給料等負担金を増額(862万3千円)
- ・ 財政調整基金利子積立額を増額(6万4千円)
- ・ 後期高齢者医療特別会計の事務費の減額に伴い特別会計繰出金を減額(△2,511万9千円)

### (2) 後期高齢者医療特別会計

#### 第1号補正(11月)

(歳入)

- ・ 平成25年度の精算等に伴い市町負担金を増額(6億5,651万6千円)
- ・                   "                   特別調整交付金を増額(18万2千円)
- ・                   "                   決算剰余金を増額(68億9,189万9千円)
- ・ 国民健康保険団体連合会決算剰余金の返還等に伴い諸収入を増額(2億617万1千円)

(歳出)

- ・ 平成25年度の精算等に伴い市町支出金の返還金を増額(2億7,824万4千円)
- ・                   "                   国庫支出金の返還金を増額(37億6,930万8千円)
- ・                   "                   県支出金の返還金を増額(15億2,236万9千円)
- ・                   "                   保険料還付金等を増額(67万2千円)
- ・                   "                   給付準備基金への積立金を増額(21億8,400万2千円)
- ・ 海外療養費に係る保険者支援委託業務を増額(17万3千円)

## 第2号補正（2月）

（歳入）

- ・ 災害臨時特例補助金を増額（50万9千円）
- ・ 事務費の財源更正に伴い特別調整交付金を増額（303万7千円）
- ・ 事務費の減額及び財源更正に伴い後期高齢者医療制度事業費補助金を減額（△496万2千円）
- ・ 平成26年度保険料軽減措置に係る財源として交付される高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金を減額（△1億3,596万7千円）
- ・ 後期高齢者交付金の精算額充当に伴う減額（△22億3,943万3千円）
- ・ 事務費の減額に伴い事務費繰入金を減額（△2,511万9千円）
- ・ 給付準備基金繰入金を増額（22億172万7千円）
- ・ 事務費の減額に伴い臨時特例基金繰入金を減額（△200万円）
- ・ 給付準備基金の利子収入を増額（299万3千円）
- ・ 第三者納付金、返納金を増額（1億4,037万7千円）

（歳出）

- ・ 事務費等の執行残額を減額（△2,904万4千円）
- ・ 健康増進費補助事業を減額（△5,000万円）
- ・ 高額医療費負担金の返還金（国庫・県費）を増額（1億5,318万円）
- ・ 給付準備基金利子積立金を増額（299万3千円）
- ・ 臨時特例基金積立金を減額（△1億3,596万7千円）

## 第3号補正（3月）

（歳入）

- ・ 給付準備基金繰入金を増額（500万円）

（歳出）

- ・ 保険料還付金を増額（500万円）

● 下半期の一般会計補正予算の状況

(歳入)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
分担金及び負担金	914,904	914,904			914,904
財産収入	204	204		64	268
繰入金	140,000	140,000		△16,496	123,504
繰越金	1	1	107		108
諸収入	332	332			332
合 計	1,055,441	1,055,441	107	△16,432	1,039,116

(歳出)

(単位：千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	3月末現在 予算現額
議会費	1,913	1,913			1,913
総務費	283,007	283,007	107	8,687	291,801
民生費	765,358	765,358		△25,119	740,239
公債費	163	163			163
予備費	5,000	5,000			5,000
合 計	1,055,441	1,055,441	107	△16,432	1,039,116



● 下半期の後期高齢者医療特別会計補正予算の状況

(歳入)

(単位:千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	第3号補正 (3月)	3月末現在 予算現額
市町支出金	61,442,539	61,442,539	656,516			62,099,055
国庫支出金	127,241,592	127,241,592	182	△137,383		127,104,391
県支出金	32,473,577	32,473,577				32,473,577
支払基金交付金	158,347,318	158,347,318		△2,239,433		156,107,885
特別高額医療費 共同事業交付金	56,360	56,360				56,360
財産収入	1,957	1,957		2,993		4,950
繰入金	2,801,586	2,801,586		2,174,608	5,000	4,981,194
繰越金	1	1	6,891,899			6,891,900
県財政安定化 基金借入金	1	1				1
諸収入	335,808	335,808	206,171	140,377		682,356
合 計	382,700,739	382,700,739	7,754,768	△58,838	5,000	390,401,669

(歳出)

(単位:千円)

区 分	当初予算	9月末現在 予算現額	第1号補正 (11月)	第2号補正 (2月)	第3号補正 (3月)	3月末現在 予算現額
総務費	767,172	767,172	173	△29,044		738,301
保険給付費	379,007,108	379,007,108				379,007,108
県財政安定化 基金拠出金	170,072	170,072				170,072
特別高額医療費 共同事業拠出金	85,069	85,069				85,069
保健事業費	322,548	322,548		△50,000		272,548
基金積立金	2,279,761	2,279,761	2,184,002	△132,974		4,330,789
公債費	3,247	3,247				3,247
諸支出金	40,762	40,762	5,570,593	153,180	5,000	5,769,535
予備費	25,000	25,000				25,000
合 計	382,700,739	382,700,739	7,754,768	△58,838	5,000	390,401,669

## 2 平成26年度下半期の歳入歳出予算の執行状況

平成27年3月31日現在の予算執行状況については次のとおりです。

### ●一般会計の予算執行状況

#### (歳入)

(単位：千円)

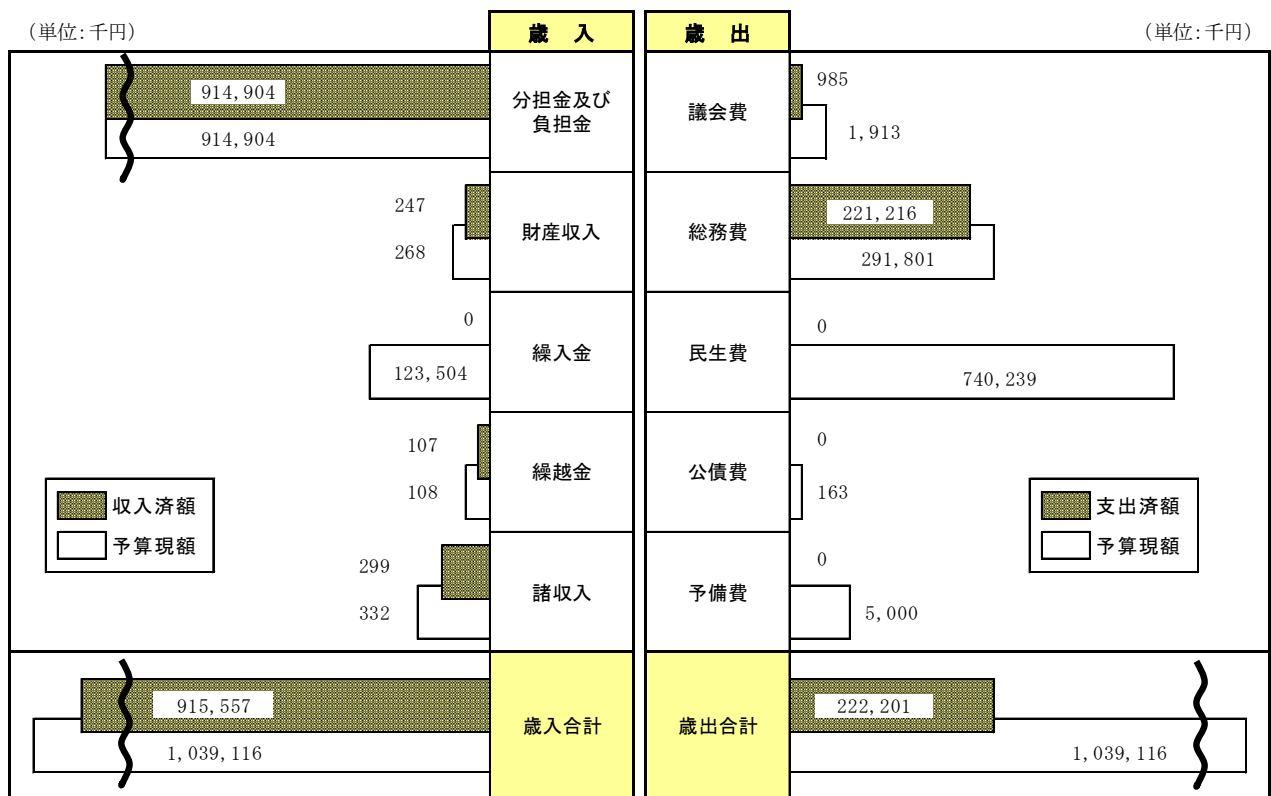
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
分担金及び負担金	914,904	914,904	100.0%
財産収入	268	247	92.2%
繰入金	123,504	0	0.0%
繰越金	108	107	99.1%
諸収入	332	299	90.1%
合 計	1,039,116	915,557	88.1%

#### (歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
議会費	1,913	985	51.5%
総務費	291,801	221,216	75.8%
民生費	740,239	0	0.0%
公債費	163	0	0.0%
予備費	5,000	0	0.0%
合 計	1,039,116	222,201	21.4%

グラフ「平成26年度一般会計予算の執行状況（平成27年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

●後期高齢者医療特別会計の予算執行状況

(歳入)

(単位：千円)

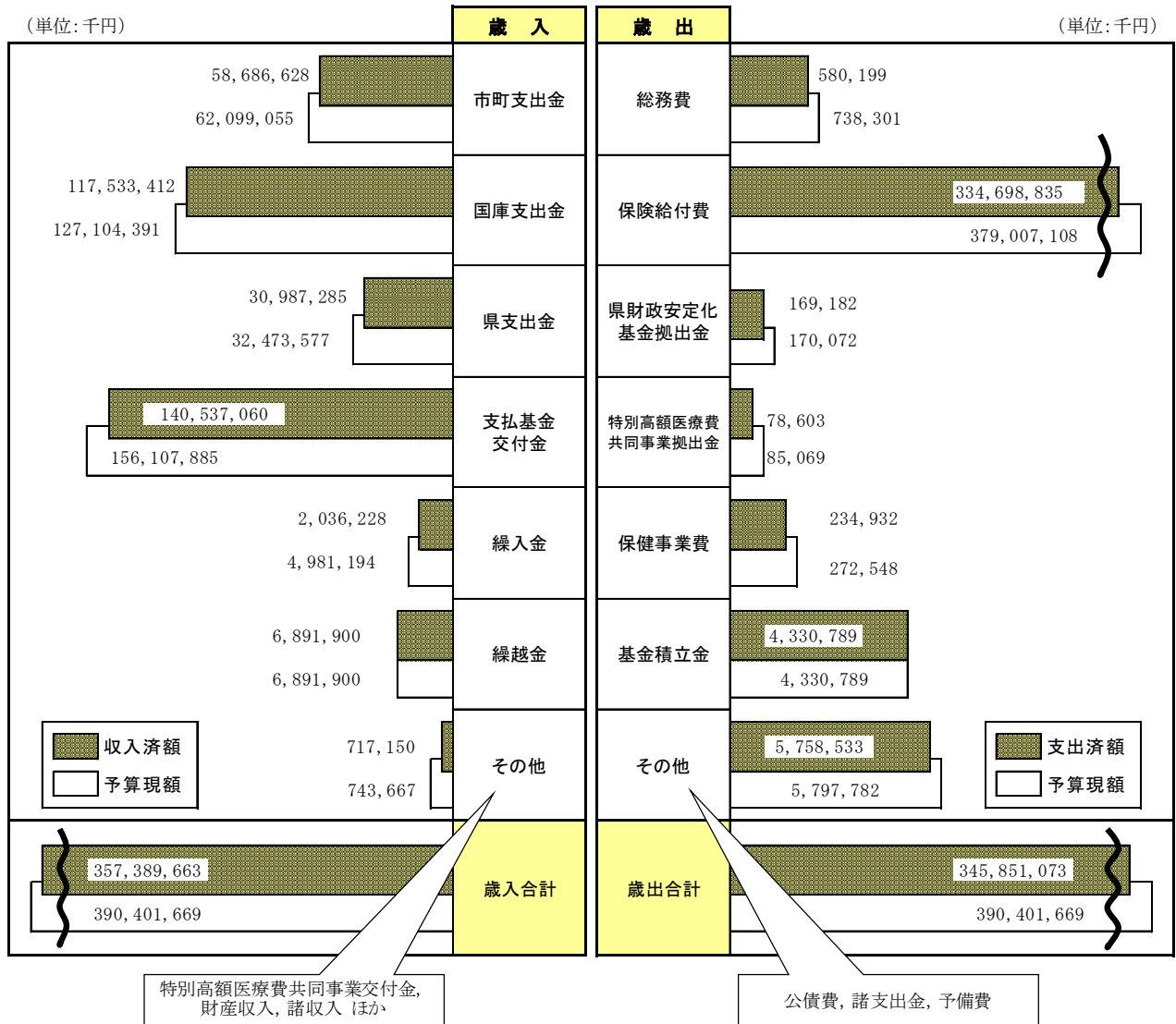
区 分	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B/A)
市町支出金	62,099,055	58,686,628	94.5%
国庫支出金	127,104,391	117,533,412	92.5%
県支出金	32,473,577	30,987,285	95.4%
支払基金交付金	156,107,885	140,537,060	90.0%
特別高額医療費 共同事業交付金	56,360	60,648	107.6%
財産収入	4,950	4,950	100.0%
繰入金	4,981,194	2,036,228	40.9%
繰越金	6,891,900	6,891,900	100.0%
県財政安定化 基金借入金	1	0	0.0%
諸収入	682,356	651,552	95.5%
合 計	390,401,669	357,389,663	91.5%

(歳出)

(単位：千円)

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B/A)
総務費	738,301	580,199	78.6%
保険給付費	379,007,108	334,698,835	88.3%
県財政安定化 基金拠出金	170,072	169,182	99.5%
特別高額医療費 共同事業拠出金	85,069	78,603	92.4%
保健事業費	272,548	234,932	86.2%
基金積立金	4,330,789	4,330,789	100.0%
公債費	3,247	0	0.0%
諸支出金	5,769,535	5,758,533	99.8%
予備費	25,000	0	0.0%
合 計	390,401,669	345,851,073	88.6%

グラフ「平成26年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成27年3月31日現在）」



(注)上のグラフには、視覚的にわかりやすくしているため、数値と棒グラフの長さの比が合致しない箇所があります。

### 3 広域連合が所有する財産の現在高

広域連合では、その行政目的を達成するため、財産を管理・運用しています。

財産は、管理状況を明確にし、常にその目的に応じて最も効率的に運用するように努めています。

平成27年3月31日現在において、広域連合が所有する財産は、次のとおりです。

#### 【物 品】

区 分	数 量	摘 要
物 品	3	財務会計システム1式, 広域連合システムデータベースサーバ関連機器1式, 広域連合システム処理結果検証用機器1式

(取得価格1件100万円以上の物品)

#### 【基 金】

名 称	金 額 (円)	摘 要
財政調整基金	315,108,520	決算剰余金等を積み立て、不測の支出に備えるための基金
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	210,355,606	被用者保険の被扶養者であった被保険者及び低所得の被保険者の保険料軽減措置の財源補てんのための基金
後期高齢者医療給付 準備基金	8,810,651,549	徴収した保険料のうち、その年度に余ったものを積み立て、次年度以降の給付に充てるための基金

### 4 一時借入金及び地方債の借入状況

#### (1) 一時借入金

一時借入金とは、一時的な現金の不足を補うための短期借入金です。

平成26年10月1日から平成27年3月31日までの間の借入れはありませんでした。

#### (2) 地方債（広域連合債）

地方債とは、その償還が借入年度以降複数年にわたる長期の借入金で、多額の事業費の財源を確保し、費用負担の世代間格差を是正するためのものです。

平成27年3月31日現在において、借入れはありません。

## 5 住民負担の状況

被保険者に納めていただいた保険料は、医療給付等に要する費用に充てられる「保険料等負担金」として、各市町から広域連合に納付されています。

この他、各市町からは、広域連合の運営に要する費用に充てられる「事務費負担金」、及び医療給付に要する費用に一定の割合で充てられる「療養給付費負担金」が広域連合に納付されています。

平成26年10月1日から平成27年3月31日における各市町の納付額は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分	保険料等負担金	事務費負担金	療養給付費負担金	合計
広島市	7,071,745	151,345	4,348,122	11,571,212
呉市	1,881,302	41,210	1,430,524	3,353,036
竹原市	218,691	7,061	183,826	409,578
三原市	684,178	18,563	729,659	1,432,400
尾道市	1,064,144	26,975	901,986	1,993,105
福山市	2,813,653	67,064	2,032,821	4,913,538
府中市	332,567	9,413	257,357	599,337
三次市	422,008	12,412	402,409	836,829
庄原市	321,672	10,554	328,666	660,892
大竹市	213,103	6,634	173,726	393,463
東広島市	896,372	25,131	724,248	1,645,751
廿日市市	749,124	18,525	571,849	1,339,498
安芸高田市	226,124	8,032	207,746	441,902
江田島市	219,477	7,177	236,735	463,389
府中町	322,263	8,487	191,639	522,389
海田町	189,365	5,491	112,036	306,892
熊野町	163,267	5,506	130,904	299,677
坂町	84,475	3,961	58,939	147,375
安芸太田町	72,131	3,783	86,645	162,559
北広島町	141,156	5,965	154,608	301,729
大崎上島町	80,106	3,907	63,042	147,055
世羅町	126,152	5,653	123,596	255,401
神石高原町	87,054	4,585	104,208	195,847
合計	18,380,129	457,434	13,555,291	32,392,854





## 平成27年度広域連合の当初予算

一般会計は、特別会計への繰出金（民生費）等の増加により、前年度比で4,484万9千円の増額としました。

特別会計は、被保険者数と1人当たり医療給付費の増加を見込み、前年度比で182億9,678万7千円の増額としました。

### 1 一般会計

（歳入）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
分担金及び負担金	959,896	914,904	44,992
国庫支出金	1	0	1
財産収入	176	204	△ 28
繰入金	140,000	140,000	0
繰越金	1	1	0
諸収入	216	332	△ 116
合 計	1,100,290	1,055,441	44,849

（歳出）

（単位：千円）

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
議会費	1,963	1,913	50
総務費	298,844	283,007	15,837
民生費	794,320	765,358	28,962
公債費	163	163	0
予備費	5,000	5,000	0
合 計	1,100,290	1,055,441	44,849

## 2 後期高齢者医療特別会計

( 歳 入 )

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
市町支出金	63,549,421	61,442,539	2,106,882
国庫支出金	133,406,146	127,241,592	6,164,554
県支出金	33,152,452	32,473,577	678,875
支払基金交付金	165,810,944	158,347,318	7,463,626
特別高額医療費 共同事業交付金	58,623	56,360	2,263
財産収入	4,415	1,957	2,458
繰入金	4,668,267	2,801,586	1,866,681
繰越金	1	1	0
県財政安定化 基金借入金	1	1	0
諸収入	347,256	335,808	11,448
合 計	400,997,526	382,700,739	18,296,787

( 歳 出 )

(単位：千円)

区 分	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比 較
総務費	795,728	767,172	28,556
保険給付費	397,556,987	379,007,108	18,549,879
県財政安定化 基金拠出金	169,181	170,072	△891
特別高額医療費 共同事業拠出金	85,635	85,069	566
保健事業費	260,851	322,548	△ 61,697
基金積立金	2,051,882	2,279,761	△ 227,879
公債費	3,247	3,247	0
諸支出金	49,015	40,762	8,253
予備費	25,000	25,000	0
合 計	400,997,526	382,700,739	18,296,787

【市町からの事務費分担金の各市町の平成27年度分担額】

広域連合の事務費は、そのほとんどが市町の手分担金によって賄われています。

平成27年度の各市町の手分担金額は、広域連合規約で定められた割合（均等割10%、高齢者人口割50%、総人口割40%）により算出しています。

※分担金の計算に用いる基礎数値

(単位:千円)

(単位:人)

区分	分担金額	合計に 占める割合
広島市	320,481	33.4%
呉市	85,848	8.9%
竹原市	14,742	1.5%
三原市	38,737	4.0%
尾道市	55,893	5.8%
福山市	141,223	14.7%
府中市	19,589	2.0%
三次市	25,525	2.7%
庄原市	21,773	2.3%
大竹市	13,924	1.5%
東広島市	52,913	5.5%
廿日市市	38,818	4.0%
安芸高田市	16,577	1.7%
江田島市	14,822	1.5%
府中町	17,936	1.9%
海田町	11,638	1.2%
熊野町	11,653	1.2%
坂町	8,338	0.9%
安芸太田町	7,810	0.8%
北広島町	12,371	1.3%
大崎上島町	8,104	0.8%
世羅町	11,716	1.2%
神石高原町	9,465	1.0%
合計	959,896	100.0%

高齢者人口	総人口
119,736	1,188,315
38,109	236,192
5,209	27,833
16,237	98,879
24,723	143,765
56,210	472,332
7,473	41,822
10,604	55,446
9,480	38,443
4,536	28,326
18,332	184,270
14,428	117,255
6,321	30,623
5,492	25,649
5,195	51,845
2,721	29,068
3,162	24,850
1,833	13,120
2,057	6,971
4,233	19,690
2,161	8,150
3,968	17,400
3,002	10,064
365,222	2,870,308

(注)

- ・端数処理の都合で割合の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・「高齢者人口」：平成26年9月30日現在の75歳以上の住民基本台帳
- ・「総人口」：平成26年9月30日現在の住民基本台帳

## 主要な予算科目の内容

### 1 一般会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
分担金及び負担金	広域連合を構成する23市町からの事務費分担金
国庫支出金	「意見を聞く場」の設置等に要する経費に充てられる特別調整交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	財政調整基金からの繰入れ
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
諸収入	その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
議会費	広域連合の議員報酬や議会の運営のための経費
総務費	職員の人件費や広域連合の運営に要する経費
民生費	後期高齢者医療特別会計の事務費等の経費に充てる繰出金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
予備費	不測の支出に備えるための経費

## 2 後期高齢者医療特別会計

( 歳 入 )

区 分	説 明
市町支出金	被保険者から徴収した保険料や、被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の市町の公費負担
国庫支出金	被保険者が受けた医療給付の 3/12 相当の公費負担や、広域連合間の財政調整を目的とした調整交付金等
県支出金	被保険者が受けた医療給付の 1/12 相当の公費負担等
支払基金交付金	現役世代からの後期高齢者支援金
特別高額医療費 共同事業交付金	著しく高額な医療費の発生による影響を緩和するための交付金
財産収入	基金の運用預金利子
繰入金	一般会計、臨時特例基金、給付準備基金からの繰入金
繰越金	前年度の決算剰余金の繰越し
県財政安定化基金 借入金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金からの借入金
諸収入	その他の収入

( 歳 出 )

区 分	説 明
総務費	後期高齢者医療制度の事務執行に伴う経費
保険給付費	療養給付費、高額療養費、葬祭費等の保険給付のための経費
県財政安定化基金 拠出金	後期高齢者医療の財政安定化を目的に県が設置する基金に積み立てる経費（国・県・広域連合の負担率各 1/3）
特別高額医療費 共同事業拠出金	全国の広域連合が負担し、特別高額医療費共同事業交付金の財源となる拠出金
保健事業費	各市町で行う被保険者の健康診査等の保健事業に対する補助金
基金積立金	臨時特例基金、給付準備基金への積立金
公債費	一時的な現金不足に対処するため、借り入れる資金に対する支払利子
諸支出金	国庫負担金、県負担金、市町負担金の返還等に要する経費
予備費	不測の支出に備えるための経費